

これが若者の声だ！！PART4



これだけは主張したい！



- ・職場でも離職を考えている若手は多い。モチベーションアップ、人材流出を止めるためには、賃金の魅力は必要不可欠である！今後の会社の発展のために、人材確保の観点からもしっかりと社員に還元すべきだ！
- ・10月だけでも自分の周りで4名が退職した。泊まり業務で体に無理をしてまわっている価値はない会社だという理由である。要員不足により、休みの日も呼び出しの電話が来ないか不安で休んだ気がしない。それでも仕事に穴を空けないように努力している！
- ・このまま私たちに報いず賃金を抑え続けていては、離職は止まらない。車が趣味だったが、収入が下がり維持できずに手放すことになり、働くモチベーションがなくなり退職した若手もいる。
- ・このままいけば、通常業務すらままならない。だが賃金は上がらない。モチベーションというが上がる兆しが見えなく、さらに離職する人が増えると感じる。しっかりと報いてくれば人材流出が止まらない危機感を受け止めるべきだ！
- ・たくさん働くことは、モチベーションにはつながらない。基本給も安くボーナスも低水準。福利厚生も悪いのではこの会社に魅力はない！
- ・モチベーションが下がっている中で鉄道輸送を担っても、安全レベルは当然上がらず、結果として多くの事象が発生している。
- ・ゆとりある生活をしたい思いで超勤に走るのではなく、手当や普段の賃金だけでゆとりのある生活をしたい。今はそのゆとりすら感じられない。
- ・希望しない転勤により社員のモチベーションが下がっているのは、会社のマネジメント不足ではないのか？今の職場の現実を会社は知ろうとしているのか？
- ・若手の退職者が増えている。私の同期も辞めてしまった。会社の魅力がだんだん無くなってきてしまっている。必死に働く我々に対して、満額回答で応えるべきだ！
- ・定年まであと30年。安心して働ける会社にしてほしい。

若手世代からは、人材流出に関する危機感が多く寄せられています。

現場は離職者の多さを肌で感じている！
働く上で最大の魅力は賃金だ！満額回答で
私たちの努力に報いるべきだ！！

